

センター業務専門部会見学会

日 時:平成24年 7 月 18 日(水) 13:00~16:00

場 所:新東京丸乗船見学(東京湾) 13:30~14:40 (東京都港湾局広報係協力)

東京みなと館見学 15:30~16:00 (東京都港湾振興協会協力)

コンセプト:「海側から見た冷蔵物流施設と東京湾開発の歴史を探る」

見学内容:

- ① 東京港の主なふ頭を船上より診る
 - ・竹芝ふ頭～日の出ふ頭～芝浦ふ頭～品川ふ頭～大井コンテナふ頭～青海コンテナふ頭～東京ゲートブリッジ～フェリーふ頭～お台場ライナーふ頭～晴海ふ頭を海側より確認。
 - ・各ふ頭や埋立地の開発状況を確認。
- ② 東京湾埋立と港湾開発の歴史を学ぶ
 - ・東京の食品物流の発展について時系列で確認。
 - ・国際貿易港としての港湾開発を確認。
 - ・臨海副都心の地上と地下の開発状況を確認。

参加者:19名



スタッフの丁寧な説明を聞きながら見学。



12ノットで航行。航路と現在地を確認。



船内は大きな会議室。最大 60 名が乗船。



ガントリークレーンでコンテナの積み降ろし。



大井水産物ふ頭を海側から確認。



豊海ふ頭の冷蔵倉庫群を海側から確認。



貴重な乗船体験学習を終えた参加者。



東京みなと館(20階)よりみた港湾物流施設。



熱心にプレゼンテーションされる長崎様



“くだらない”の語源は江戸時代の新酒物流。